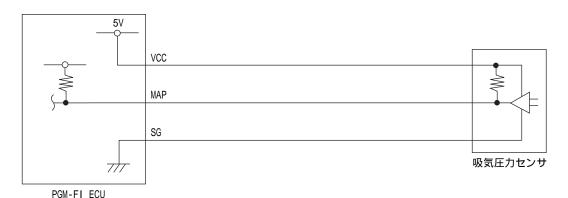
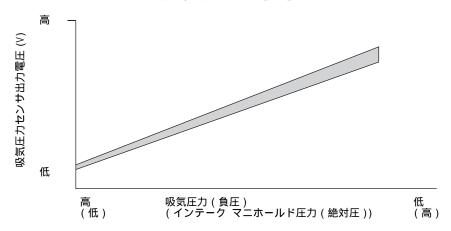
DTC P0108: 吸気圧力センサ電圧高い

検知原理解説



01_P0107C_TM8A00

吸気圧力センサ出力電圧



01_P0107G_TM8A00

吸気圧力センサは、吸気圧力(負圧)を検出して電圧信号に変換する。 吸気圧力センサは、吸気圧力(負圧)が高い時(スロットル バルブ全閉時)には出力する電圧が低くなり、吸気圧力(負 圧)が低い時(スロットル バルブ全開時)には出力する電圧が高くなる。 吸気圧力センサ電圧が、所定値以上の状態で所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	2 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯: 点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	
イグニッション スイッチ	ON(II)
当該 DTC の検知禁止要求を行 う DTC	P0107

故障判定基準

吸気圧力センサ出力電圧[吸気圧力センサ]が4.49V以上の状態で2秒間以上継続した場合。

[]: HDS パラメータ

推定故障部位

- · PGM-FI ECU と吸気圧力センサ間コード (MAP ライン)の断線
- · PGM-FI ECU と吸気圧力センサ間コード (SG ライン) の断線
- ・吸気圧力センサの故障
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データが ストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。